

こあらぐみだより



日が落ちるのもすっかり早くなり、夕暮れ時には寒さが身に染みる季節となりました。子どもたちは、「そんなことはおかまいなし！」と言っているかのように、元気に園庭で遊んでいます。みんなでカラーボックスを並べて、お家をつくり、ごはんをつくって食卓を囲んでいます。「お魚が焼けたよ」「飲み物は何にしますか」などと、賑やかに食事を楽しんでいる様子があります。園庭の木の葉も赤や黄に色づき、秋が深まってきたました。落ち葉を拾い集めて、ごちそうに飾り付けしたり、大きさ比べをしたりしています。小学校からいただいたお芋のつるで綱引きや電車ごっこも楽しみました。



手のぽい菌をやっつけよう！

今月の保健指導では、『あわあわ手洗いのうた』を教えてもらいました。音楽に合わせて、指間や爪の隙間などの洗い方を、やってみました。元気に過ごせるように、お部屋に帰ってきたときや給食を食べる前などに、教えてもらった手洗いうたを口ずさみながら、丁寧に手洗いをしている子どもたちです。



かめさん、
かめさん～♪



これはもしかして恐竜の...！？

園庭の土を掘っていると、細く尖ったものが現れました。「何だ！？」と更に掘っていくとまだまだ長く続いています。「これは恐竜の骨だ」と言った一人の子どもの声をきっかけに、みんなで確かめることに。掘って、掘って、掘っていくと立派な長いものが出てきました！！「やっぱり恐竜の骨だった」と、まだあるかもしれない骨探しが続いています。



秋の実でいっぱい遊んでいるよ

子どもたちが幼稚園に持ってきた松ぼっくりやどんぐりなどにたくさん触れて遊んでいます。お皿に乗せてご飯に見立てたりトレーに入れてお店屋さんごっこをしたりしています。「いらっしゃいませ～」と元気いっぱいお客様を呼んでいます。また、大きさの違いや形など、木の実の性質に気づき、ペットボトルに入れてみたり容器に入れて転がしたりして、くり返し試しながら楽しんでいる姿もあります。



ピタゴラスイッチ
だよ！

